TOSHIBA

東芝全自動電気洗濯機（家庭用）
取扱説明書

形名 AW-422S

もくじ

からみまセンサーでからみにくい

からみま

洗

- このたびは東芝全自動電気洗濯機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとはいつも手元においてご使用ください。
- 保証書を必ずお受け取りください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告　「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷＊1を負う可能性が想定されること」を示します。

⚠注意　「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害＊2を負うことが想定されるか、または物的損害＊3の発生が想定されること」を示します。

＊1：重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
＊2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
＊3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明

禁止

⃠は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

注意

△は、注意を示します。
具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

⚠ 警告

改造はしない 修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災、感電、けがの原因となります。
修理は、お買い上げの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

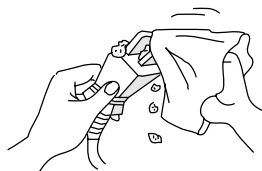
分解禁止

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを洗濯機単独で使う

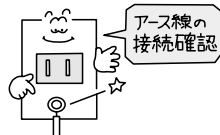
電圧や定格が異なると火災、感電の原因となります。また、他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントは専用で

電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりはよくふきとる

ほこりが付着すると火災の原因になります。

ほこりをとる

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

電源コードを傷めない

電源コードを傷付けたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、金属部にかけたり重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。コードが破損し、火災・感電の原因となります。

傷つけ禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

⚠ 警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

傷んだコードや電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

使用禁止

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

感電やけがをすることがあります。

禁　止

プラスチック部には火気を近づけない

火災の原因になります。

火気厳禁

洗濯・脱水槽が完全に止まるまで中の洗濯物などに手を触れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをすることがあります。
特にお子様には気をつけてください。

接触禁止

排水不良でないことを確認する

排水不良で洗濯機が水に浸かる状態で使用すると、漏電による火災や感電の恐れがあります。

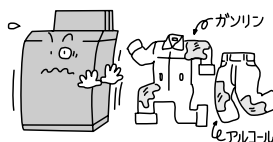
排水確認

幼児に槽をのぞかせない

洗濯機の近くに台などを置かないでください。
洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたり、おぼれることがあります。

禁　止

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

ガソリン・灯油・ベンジン、シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。
爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。
感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

温水を使用する場合50℃以上のお湯は使用しない

プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。

熱湯使用禁止

洗濯機の上にのぼったり、重い物を載せたりしない

変形・破損によりけがをする恐れがあります。

上乗り禁止

長期間ご使用にならない時は電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

プラグを抜く

（つづく）

⚠ 注意

洗濯の前に蛇口を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

ねじやホース接続などの緩みがあると水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

回転部があり、けがをする恐れがあります。

手などを入れない

防水性のシート、マット、衣類(※)水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、
　ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

洗濯禁止

お願い

脱水中、ふたを開けて15秒以内に脱水槽が止まらないときは、すぐに使用を中止する

修理を依頼してください。
けがの原因になります。

後始末を忘れずに

（万一の水もれや火災を防ぐためです）

- 洗濯終了後、必ず水栓を閉じてください。
- 水をためて長時間放置しないでください。

運転中は洗濯・脱水槽に手を入れない

ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。

脱水中にふたを開けると、安全のため洗濯機が止まるまでブザーが鳴り続けます。

製品にカバーをされるときは

塩化ビニール製のカバーは樹脂部品や塗装面を傷めることがありますので、ご使用のときは、洗濯機の上部に布などをかけてからカバーをしてください。

結露について

気温が高く水温が低い場合には露つきが生じ（結露）、床面をぬらすことがあります。別売の「洗濯機トレー」（TZ-10）をご使用ください。

洗濯機移動時は、取っ手を持ってください

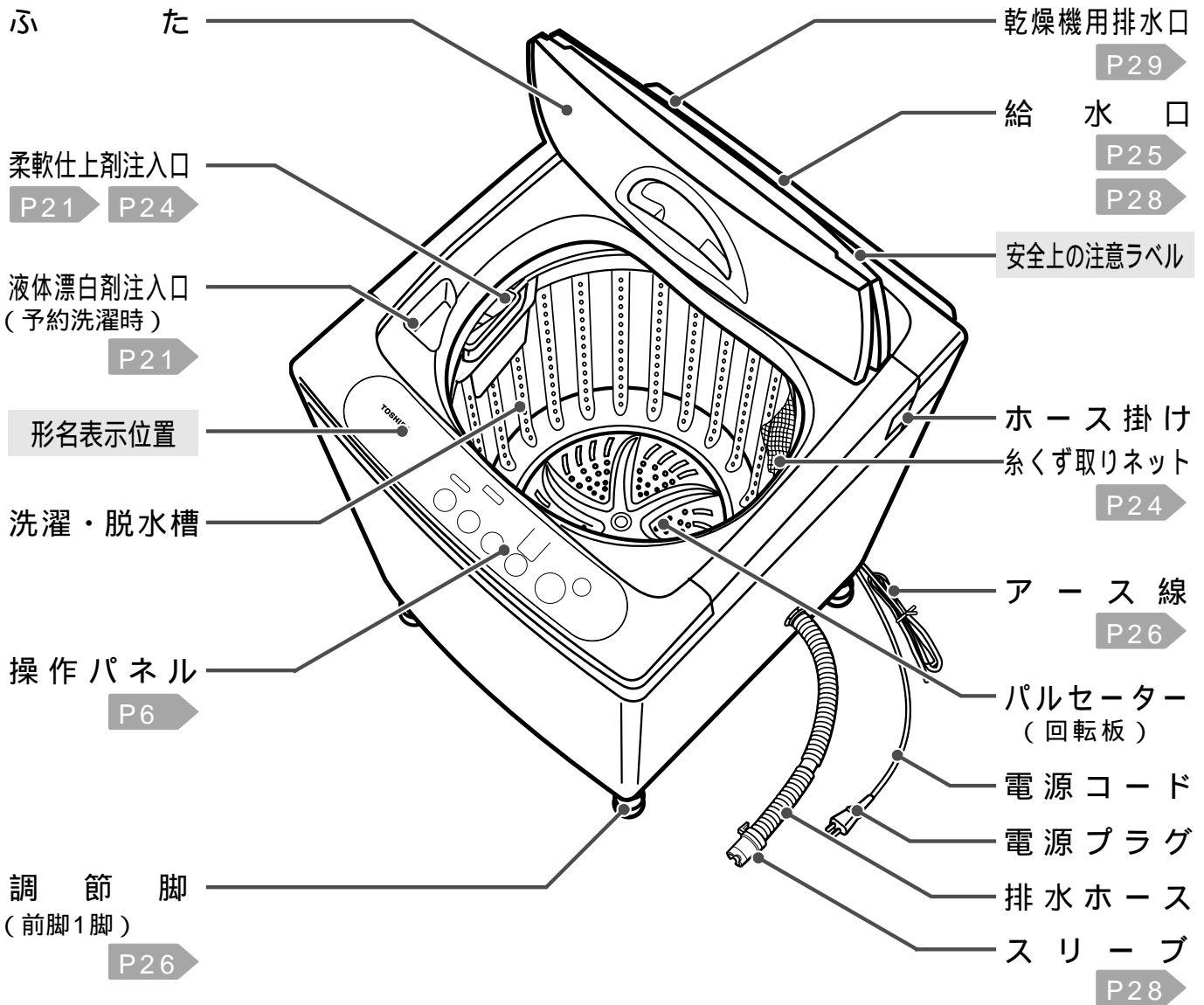
外箱底面に手をふれたり手で持ち上げたりしないでください。

パネルに整髪剤・スプレー・液体洗剤・部分洗い洗剤などをかけたり、先のとがったもので押さない

部品の破損や故障の恐れがあります。

各部のなまえ

■本体

- ふた
- 柔軟仕上剤注入口 P21 P24
- 液体漂白剤注入口（予約洗濯時） P21
- 形名表示位置
- 洗濯・脱水槽
- 操作パネル P6
- 調節脚（前脚1脚） P26
- 乾燥機用排水口 P29
- 給水口 P25 P28
- 安全上の注意ラベル
- ホース掛け
- 糸くず取りネット P24
- アース線 P26
- パルセーター（回転板）
- 電源コード
- 電源プラグ
- 排水ホース
- スリーブ P28

＊付属品を新たに購入したい場合は、お買い上げの販売店または、東芝家電ご相談センターにご相談ください。

■付属品

付属品
給水ホース(0.8m) ホース継手　1個
排水ホースバンド1個
排水ホース(0.7m)1個

■別売部品

部品名		部品コード・型名	部品名		部品コード・型名
糸くず取りネット		42044612	給水延長ホース	長さ0.5m	42040662
			給水延長ホース	長さ　1m	42040663
真下排水パイプ	長さ0.2m	THP-2	給水延長ホース	長さ　2m	42040664
真下排水パイプ	長さ0.4m	THP-3	給水延長ホース	長さ　5m	42040665
分岐水栓		JB-11	排水延長ホース　1.2m		42040679
給水栓ジョイント		CB-J6	洗濯槽クリーナー		90004003
脚キャップ		42006196	洗濯機トレー		TZ-10
乾燥機用S字フック		42018326	毛布洗いネット		TMN-30

操作パネルのみかた

チャイルドロック表示

● 設定するとランプが点灯します。 P22

TOSHIBA

洗剤量

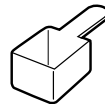
槽洗浄
チャイルドロック
予約(時間後)
9/6(点滅)

標　準
つけおき(1時
スピーディ
ドライ

予約
コース

洗剤量表示

● 洗剤量の目安を表示します。 P20

粉末合成洗剤に同梱されているスプーンでの洗剤量を表示します。

スプーン1杯で
水55Lの使用量

※洗剤の種類によりスプーン(キャップ)1杯の洗剤量が変わります。お使いの洗剤に合わせて洗剤量を加減してください。

予約　ヨ・ヤ

● 洗濯終了までの時間が予約できます。 P19

コース　コ・ー

● 洗濯物に応じてコースを選択してください。ボタンを押すとランプが点灯します。

行程　コ・ウ

● 洗い～すすぎ、脱水などのお好みの行程が選べます。

P16

■点字

操作ボタンには点字を付記しています。（一部省略文字になっています。）
カタカナで記載しているのが、点字内容です。

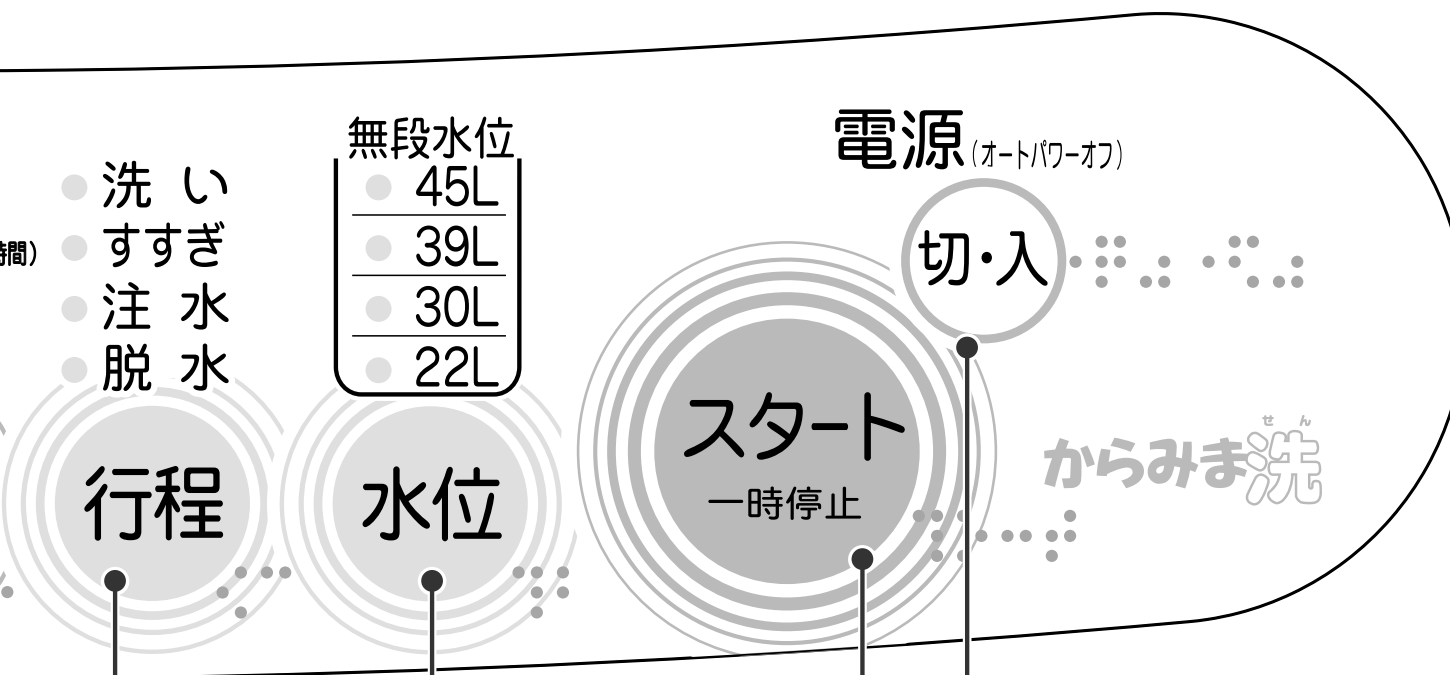
■操作音

ボタンを押すとブザーが「ピッ」と鳴ります。

●一回押すごとにブザーが「ピッ」と鳴り、設定が順送りされます。
●起点に戻ると「ピー」と長めの音になります。

各ボタンの起点は次のようになります。

ボタン	水位	行程	コース	予約
起　点	45L	洗い・すすぎ・脱水	標準	9時間後

水位　スイ

自動設定されるとき

- **洗濯物の量に合わせて水位を無段階に設定します。表示のない水位に設定されると、最も近い水位が点灯します。**
- 洗い給水が終了すると設定された水位が点灯します。
- 洗濯・脱水槽に水が入っていて、（スタート 一時停止）を押すと一番上の水位が点灯します。

（水位）を押して設定するとき

- （水位）を押すとお好みの水位に設定することができます。
- （水位）を押すと水位が高くなる方向に表示が移動します。
- 「槽洗浄」は水位設定、水位表示はありません。

電源　デ・ン・ゲ・ン

- 電源の「入」「切」をします。
- 運転終了後約15秒後、または電源を入れて運転しない場合10分後、自動的に切れます。

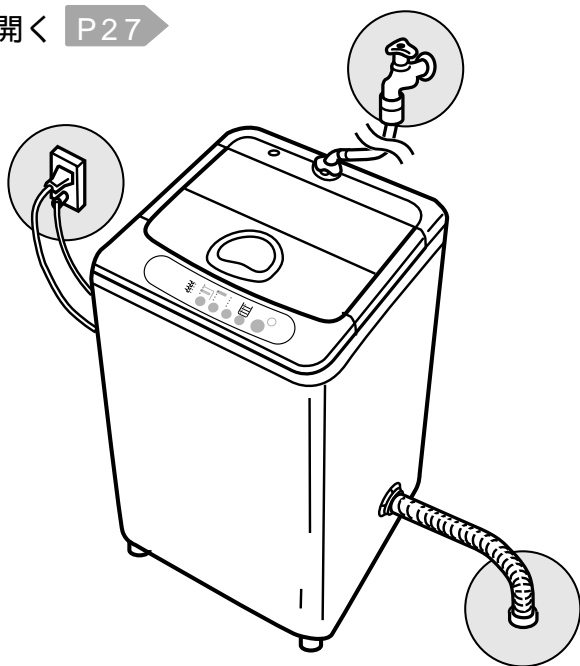
スタート・一時停止　ス・タ・ー・ト

- 洗濯を始めるときに押します。
- 途中で運転を止めるときに押します。

洗濯の前に

洗濯機の準備

1 **アースと電源プラグを取り付ける** P26

2 **給水ホースを取り付け、水栓を開く** P27

3 **排水ホースを排水できる状態にする** P28

＊ふろ水を利用するときは「ふろの残り湯を使うとき」をごらんください。P23

お願い

糸くず取りネットは必ず取り付けて運転してください。
糸くず取りネットを取り付けずに運転すると水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり衣類を傷める場合があります。

⚠警告

引火物は洗濯・脱水槽に入れない

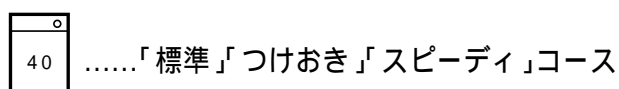
灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物は入れないでください。爆発や火災の原因になります。

引火物禁止

洗濯物について

衣類の取扱い絵表示を確認し、洗濯物にあったコースを選ぶ

……「標準」「つけおき」「スピーディ」コース

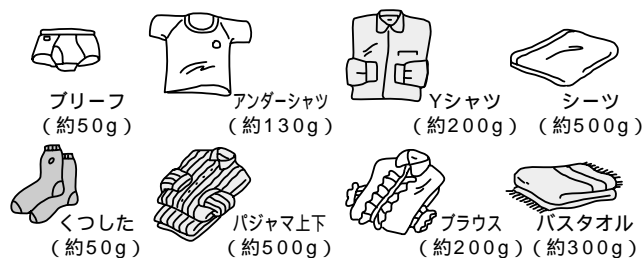
手洗イ 30 や ドライ **…「ドライ」コース**

洗濯量について

■洗濯量は

JISで規定された布を洗濯したときの洗濯量です。洗濯物の種類・大きさ・厚さなどにより洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪い場合は洗濯物の入れすぎです。

■洗濯量の目安

衣類のおよその洗濯量を覚えて、入れすぎないようにしてください。
洗濯物によって洗濯できる量が異なります。

- ●普通の洗濯物は4.2kg以下
- ●シーツは5枚約2.5kg以下
- ●レースのカーテンは約2.0kg以下
- ●バスタオルは約3.0kg以下

＊（ ）内は1枚の質量の目安です。

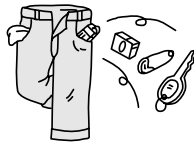
⚠注意

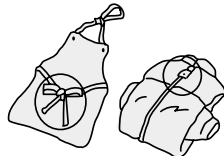
防水性のシート、マット、衣類（※）、水を通しにくい繊維製品は洗濯や脱水をしない

洗濯物が飛び出したり脱水中に異常振動し、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。
※サウナスーツ、雨ガッパ、釣具用上着・ズボン、スキーウェア、寝袋、オムツカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバーなど。

洗濯禁止

洗濯物の準備について

●ポケットの中に何も入っていないことを確認する

●衣類についてるドロや砂は、ブラシなどでよく落とす

●ひもは結んで、ファスナーは閉めるマジックテープは止める

＊衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。マジックテープは止めておかないと糸くず取りネットや衣類にくっつき傷める原因になります。

●飾りや付属品のある衣類、コーデュロイなど起毛素材の衣類は裏返す
＊衣類の傷みや毛玉、糸くずを防ぐためです。

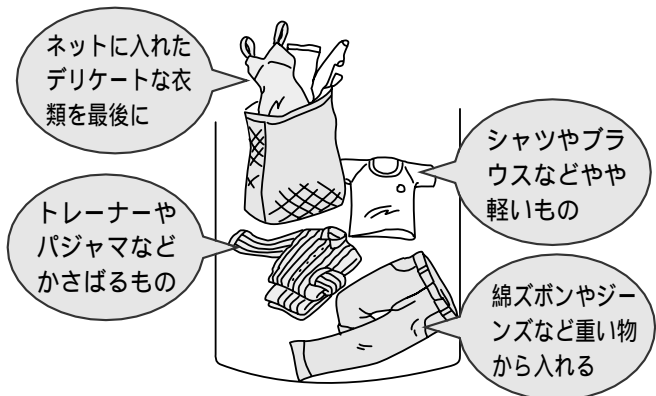
●デリケートな衣類（レースのついた衣類,ブラジャー,ストッキング,タイツなど）は洗濯ネットに入れる

●糸くずが気になるものは、タオル,バスタオルとは分けて洗う
または市販の糸くず防止ネットに入れて洗う

●色物と白物は分けて洗う
＊他の衣類への色移りを防ぐためです。

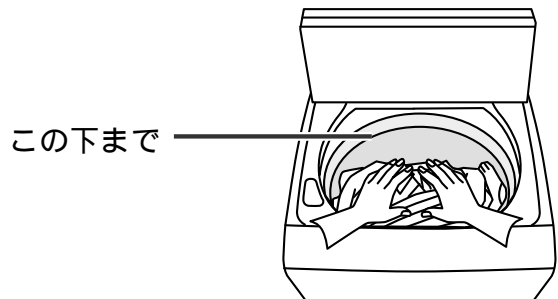
●汚れのひどい所や、シミは部分洗い用洗剤をぬっておく

洗濯物の入れかた

■大物や水に浮きやすい物から先に入れる

水に浮きやすい衣類の例

●ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%の衣類
●フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類
（化繊とはポリエステル,アクリル,ナイロンなどのことです。）

洗濯機で洗える表示であっても、枕•座布団・クッションなど給水後に上から押さえても洗剤液がしみこまないものは洗濯できません。脱水時に洗濯物が飛び出すことがあり、異常の原因となります。

■洗濯物はできるだけ均一に入れ、よく押し込む

■学生服など型くずれの気になる衣類や、空手着などかさばる物は単独で洗う

■洗濯中に衣類を追加するときは

必ず「一時停止」を押し、運転が止まってから衣類を入れてください。このとき洗濯物を上から押さえて十分洗剤液を含ませてください。

普通の洗濯
汚れのひどいものの洗濯

洗いから脱水まで最適に自動運転します。

普段の衣類を洗いたいとき

標準コース

センサーが洗濯物の量・質・からみ具合を検知し、水位・水流・時間を自動的に選びます。

●注水すすぎで洗濯すると記憶され、次回から電源を入れると注水すすぎになります。

●注水すすぎ点灯時に（行程）を１回押すと設定が解除され、そのまま運転すると記憶は解除されます。

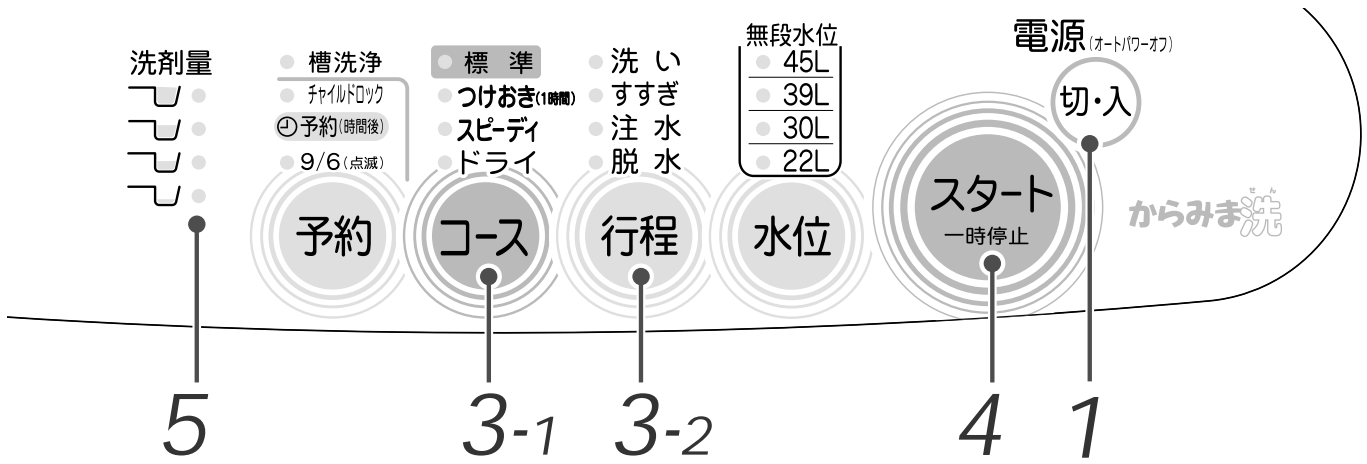
汚れの多いものを洗いたいとき

つけおき(1時間) コース

汚れの多いものを念入りに洗って念入りにすすぎます。

●つけおきの時間は約１時間です。

●すすぎは注水すすぎ設定になります。（行程）を１回押すと注水すすぎ設定が解除されます。

洗える量：2.5kg以下

■注水すすぎの表示について

●設定すると、下記のようにランプが点灯します。

●洗 い
●すすぎ
●注 水
●脱 水

■「つけおき（1時間）」コースの表示について

●標準設定で下記のようにランプが点灯します。

●洗 い
●すすぎ
●注 水
●脱 水

お願い

●軽い生地（化繊・混紡・シーツ等）の衣類は水位が低めになることがあります。低いときは水位ボタンで水位を調節してください。

●「つけおき」コースは洗い時間が長いので傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。

1 電源を入れる

●「標準」が点灯します。

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P8
洗濯物の入れかた P9

3 コース を押して「運転したいコース」を選ぶ

●「標準」コースの場合は押す必要はありません。

▶ **すすぎを念入りにしたいとき「標準」コース**

行程 を押して「注水」を選ぶ

●ランプが点灯していれば押す必要はありません。

4 スタート一時停止 を押す

●給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。

5 表示を目安に洗剤などを入れる

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P20

6 ふたを閉める

●ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

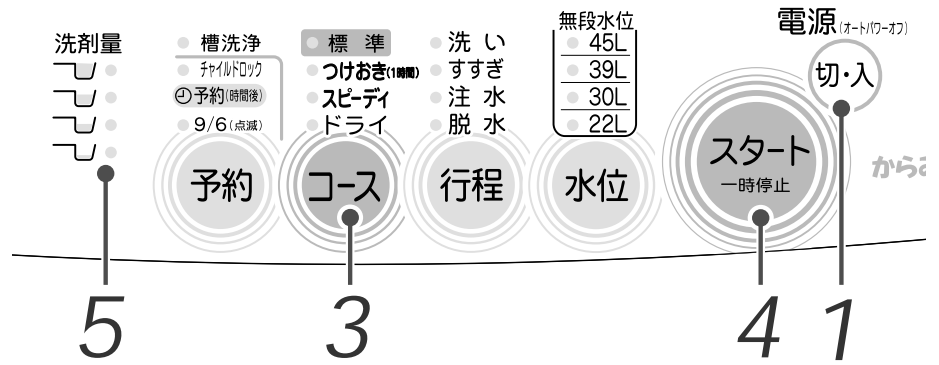
洗濯終了 **ブザーで洗濯の終了をお知らせ**

●水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

いろいろな洗濯

軽い汚れものの洗濯

スピーディコース

軽い汚れの衣類を「普通の洗濯」に対して短い時間で洗います。

■洗剤量について

- ●洗剤量表示は少なめに表示されます。「標準」コースに比べ一段下の洗剤量を表示します。
- ●洗剤・洗濯物は、入れすぎないようにしてください。すすぎが不十分になります。
- ●粉石けんは使用しないでください。
  粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみや石けんの臭いがつく原因になります。
- ●柔軟仕上剤の使用量は設定水位に合わせてください。

■すすぎ回数について

45L水位ではためすすぎ2回。他の水位では注水すすぎ1回になります。

1 電源を入れる

2 洗濯物を入れる

洗濯量 P8

3 (コース) を押して「スピーディ」を選ぶ

4 (スタート 一時停止) を押す

●給水前にパルセーター（回転板）が回転して洗濯量をはかり、洗剤量（目安）を表示します。

5 表示を目安に洗剤などを入れる

洗剤量の表示 P6　洗濯用剤量の目安 P20

6 ふたを閉める

●ふたを開けたまま運転するとすすぎや脱水の前で運転が止まります。

洗濯終了 **ブザーで洗濯の終了をお知らせ**

●水栓を閉じ、糸くず取りネットを掃除してください。

デリケート衣類の洗濯

ドライコース

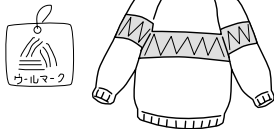
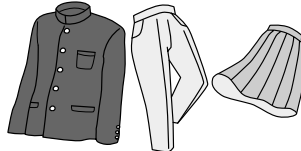
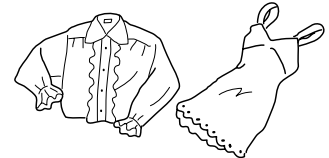
ブラウス、ランジェリーなどデリケートな衣類を非常にゆるやかな水流でやさしく洗うコースです。（ドライクリーニングではありません）

必ず守ってほしいこと

●洗える衣類であるかどうかを確認してください。

洗濯できるもの

衣類の取扱い絵表示が 手洗イ30 や [ドライクリーニング不可] ドライ のおしゃれ着やデリケートな衣類

ウール、アンゴラ、カシミヤのセーター、カーディガン類

スラックス、スカート、学生服類（ウール、麻、ポリエステル類）

ブラウス、シャツ、ランジェリー類（ポリエステル、麻）

×洗濯できないもの

取扱い絵表示および、素材表示がない場合は洗えません。

表示でも洗えないものがあります。

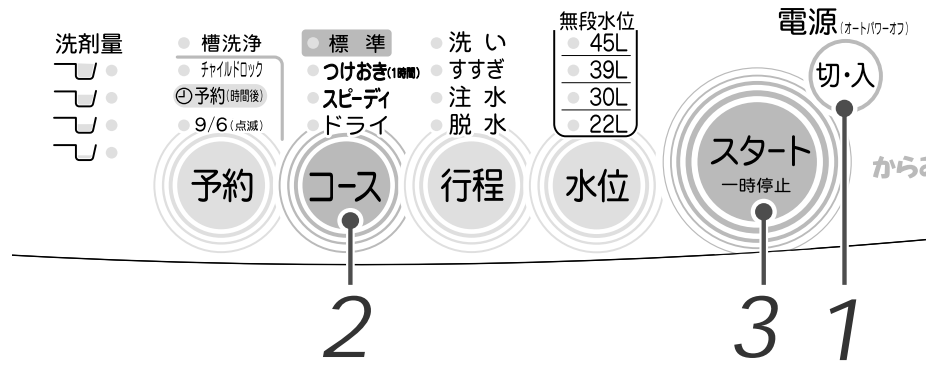
	洗えない理由
● 皮革製品、皮革および羽、毛皮など装飾のあるもの（部分的に皮革を使用しているものも不可） ● 絹、レーヨン（ポリノジックも含む）、キュプラおよびその混紡品（裏地でも不可） ● スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの型くずれしやすいもの（芯地を使ったもの） ● コーティング加工、樹脂加工（接着剤を使ったもの）を施したもの ● エンボス加工、シワ加工を施したもの ● ちりめんなど強撚糸（強くよじった糸）を使ったもの ● ベルベット、別珍など	水につけるだけで型くずれ、縮み、風合いの低下を起こしやすいため洗えません
● 色落ちしやすいもの	水で色落ちするので洗えません
● 毛布、カーテンなどの大物	重いので洗えません
● スキーウェア、ダウンウェア、などの防水加工品	水に浮いてしまい、洗えません

●ふろの残り湯、お湯は使用しないでください。

●洗剤の使用上の注意事項などは、洗剤の取扱説明書に従ってください。

●液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）を使用してください。

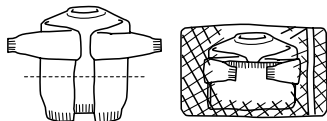
いろいろな洗濯

••→（つづく）

■洗える量と水位の目安

●水位は39Lに設定されますが、切り換えることができます。
39L：1.5kg以下
30L：1.0kg以下

■セーターを洗濯ネットに入れるときは

1. 裏返しにして、えり、そでなど、汚れたところが表に出るようにたたみます。
2. 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット（角型30×40cm）いっぱいになるように入れてください。

■（手洗イ30）のウォッシャブルシルクの衣類を洗うポイント

1. 風合いよく仕上げるために柔軟剤を使用する。
2. 脱水時間は短かめにする。
3. 必ず陰干しする。

●天日干しすると黄ばんだり、変色することがあります。
●シワが気になる場合は、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

1 電源を入れ洗濯物を入れる

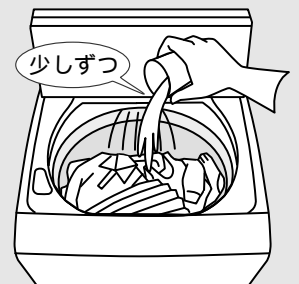
- 衣類は裏返しにしてください。
- （洗濯不可）（ドライ）表示の物を洗濯するときは、市販の洗濯ネット（角型）に入れてください。
- （手洗イ30）表示の物は、洗濯ネットに入れる必要はありません。

2 （コース）を押して「ドライ」を選ぶ

3 （スタート 一時停止）を押す

4 給水中に洗剤を入れ、ふたを閉める

液体洗剤・柔軟仕上剤 P20

- 洗剤量は、各洗剤の取扱説明書に従ってください。
- （手洗イ30）表示のあるものは液体中性洗剤（毛糸・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの）も使えます。
- （洗濯不可）（ドライ）表示の衣類を洗うときは、ドライマーク衣類の洗剤（液体）をお使いください。
- ドライマーク衣類専用の洗剤はあらかじめ別容器に溶かしておいてください。
- 水に浮きやすい衣類は給水後に一時停止し、上から軽く押さえて十分洗剤液を含ませてください。
- 運転時の「ゴロゴロ」音はソフトな水流の運転音です。

洗濯終了

ブザーで洗濯の終了をお知らせ

●終了後すぐに取り出して形を整えて干してください。

色落ちについて

色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤をつけて、白いタオルで強く押さえるようにして色落ちを確認してください。色落ちするものは洗わないでください。

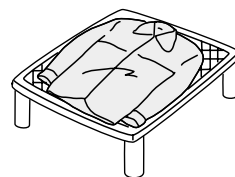
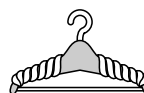
しみ抜き、部分洗い

えり、そでなどのがんこな汚れは、裏側にタオルを当て、汚れの周りから水でぬらし、液体中性洗剤（毛糸、おしゃれ着用、蛍光剤無配合のもの）を付け、タオルなどでこすらずにやさしく押さえます。部分洗い用洗剤を使う場合は、必ず蛍光剤無配合のものを使ってください。

- パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび・かび・墨汁・インク・口紅・日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。
- シミは、放置すると落ちにくくなりますので、できるだけ早く処置してください。

陰干し（乾燥） ●必ず風通しの良い日陰に干します。

手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。
セーターなどは平干ししてください。

- 脱水が足りないと感じたときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気をとってください。
- 衣類乾燥機で乾かす場合は、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使用しないでください。

ハンガーにタオルを巻いて、肩幅に合わせて使ってください。

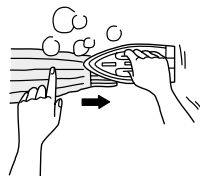
上手なアイロンのかけかた ●アイロン仕上げは、その取扱説明書に従ってください。

■セーターなどの場合

全体仕上げ

アイロンのかけ面が触れる程度で、全体にスチームをかけます。

そで口などの部分仕上げ

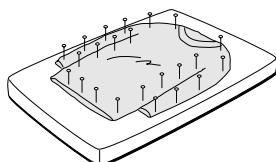
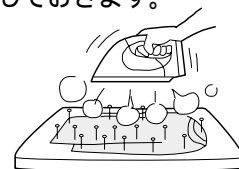
タテ方向に引っぱりながら形を整えます。伸びきったゴム編み部分にはたっぷりスチームをかけます。

当て布の使いかた

- 刺しゅう､ビーズのついたもの､スカートやスラックスには当て布をしてください。

＊押さえがけするとセーターの風合いがそこなわれます。

もし、縮んでしまったときは

ウール､麻などは縮みやすい繊維ですが､洗濯で縮んだものは､次の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに型紙を取っておくと便利です。

1 乾燥した衣類を広いアイロン台にのせ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ちます。

2 スチームアイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておきます。

お好みの洗濯

洗いだけ・脱水だけをしたり、すすぎ水の再利用など、お好みの洗濯ができます。

■注水すすぎについて

- すすぎはためすすぎを2回行います。
  注水すすぎは、すすぎを3回行い最後のすすぎが注水すすぎになります。
- 「標準」コースは注水すすぎで洗濯すると記憶され、次回から電源を入れると注水すすぎになります。
- 「標準」コースは注水すすぎ点灯時に（行程）を1回押すと設定が解除され、そのまま運転すると記憶は解除されます。

■運転中の行程の変更について

- （スタート 一時停止）を押した後は、行程やコースの変更はできません。
  電源を入れ直し、設定し直してください。

■「つけおき」コースについて

- 「つけおき」コースの標準設定
  - 洗い
  - すすぎ
  - 注水
  - 脱水

  （行程）を1回押すと注水設定が解除されます。

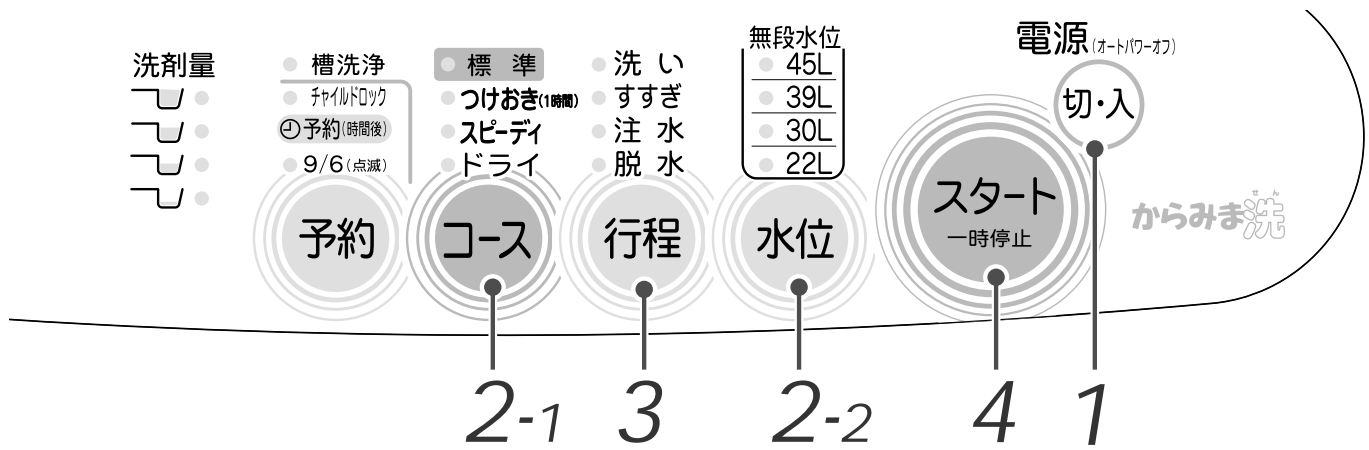
1 電源を入れる

2 洗濯物を入れ ▶必要に応じて（コース）と（水位）を選ぶ

3 （行程）を押し、お好みの内容にする

- 「つけおき」コースは洗い行程を含まない設定はできません。
- 「スピーディ」、「ドライ」コースは注水すすぎを選べません。
- 「すすぎ」から運転するとき、水位は45Lになります。
- 「槽洗浄」コースは行程選択できません。

	行程	
コースの標準設定	**洗い ためすすぎ 脱水**	
標準設定に対してしっかりとすすぐとき 注水をしながらすすぎます。	**洗い ためすすぎ 注水すすぎ 脱水**	（行程）1回押す
洗濯液を再利用するとき あらかじめ洗剤を溶かすとき	**洗いのみ**	（行程）2回押す
洗ったものをすすぐとき （すすぎの前に脱水を行います）	**ためすすぎ のみ**	（行程）3回押す
洗ったものをしっかりすすぐとき （すすぎの前に脱水を行います）	**ためすすぎ 注水すすぎ**	（行程）4回押す

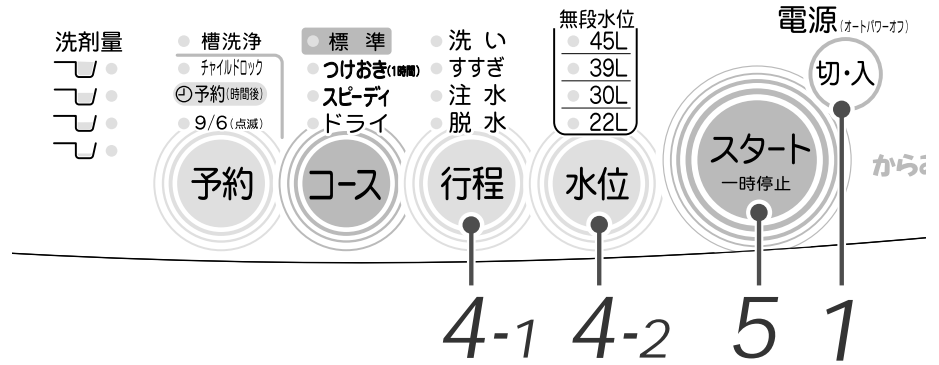
4 ふたを閉め（スタート 一時停止）を押す

● 洗濯量に対して水位を高く設定しないでください。
　水はねすることがあります。

●洗 い ●すすぎ ○注 水 ●脱 水
●洗 い ●すすぎ ●注 水 ●脱 水
●洗 い ○すすぎ ○注 水 ○脱 水
○洗 い ●すすぎ ○注 水 ○脱 水
○洗 い ●すすぎ ●注 水 ○脱 水

脱水だけ行うとき (脱水の前に排水します)	**脱水のみ**	行程 5回押す	○洗 い ○すすぎ ○注 水 ●脱 水
※洗濯・脱水槽の水を排水したいとき	**排水のみ**		
しわなどが気になる洗濯物を脱水したくないとき **すすぎ液を再利用するとき**	**洗　い** **ためすすぎ**	行程 6回押す	●洗 い ●すすぎ ○注 水 ○脱 水
しわなどが気になる洗濯物をしっかりすすいで脱水したくないとき **すすぎ液を再利用するとき**	**洗い** **ためすすぎ** **注水すすぎ**	行程 7回押す	●洗 い ●すすぎ ●注 水 ○脱 水
汚れ具合の違う洗濯物を分け洗いして脱水するとき	**洗　い** **脱　水**	行程 8回押す	●洗 い ○すすぎ ○注 水 ●脱 水
すすいで脱水まで行うとき (すすぎの前に脱水を行います)	**ためすすぎ** **脱水**	行程 9回押す	○洗 い ●すすぎ ○注 水 ●脱 水
しっかりすすいで脱水まで行うとき (すすぎの前に脱水を行います)	**ためすすぎ** **注水すすぎ** **脱水**	行程 10回押す	○洗 い ●すすぎ ●注 水 ●脱 水

※排水のみのときはふたを開けておきます。
　エラー表示がでたら電源を切ります。

毛布の洗濯

毛布、カーテン、シーツなど大物も洗濯できます。

■洗える毛布の目安

表示のあるもの。

種類：マイヤー・タフト・織毛布
サイズ：シングルサイズ以下
（140cm×200cm）
質量：2.8kg以下

- 毛布の洗濯は1回1枚にしてください。
- 純毛の毛布や一般の電気毛布は洗わないでください。
  洗える電気毛布はその毛布の取扱説明書に従ってください。

■毛布洗いネットに入れる洗濯物

下記の洗濯物は必ず別売の「毛布洗いネット(TMN-30)」に入れてください。
毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの

※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

お願い

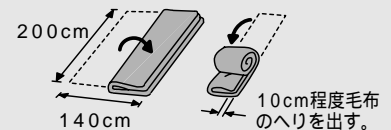
- 毛布洗いネットに入れたときに、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどにより、洗濯物が毛布洗いネットに入らない場合は洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

1 電源を入れる

2 液体洗剤を洗濯・脱水槽に入れる

洗濯用剤量の目安 P20

3 毛布を入れる

毛布の折りかたと入れかた

- ゴミや糸くずは取り除き、縦長に4つに折り巻く。
- マイヤー以外の毛布は、ゆるめに巻いてください。
- ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦にして入れます。

4 コースは「標準」、

行程 は1回押して「注水」、

- ランプが点灯していれば押す必要はありません。

水位 は「45L」を選ぶ

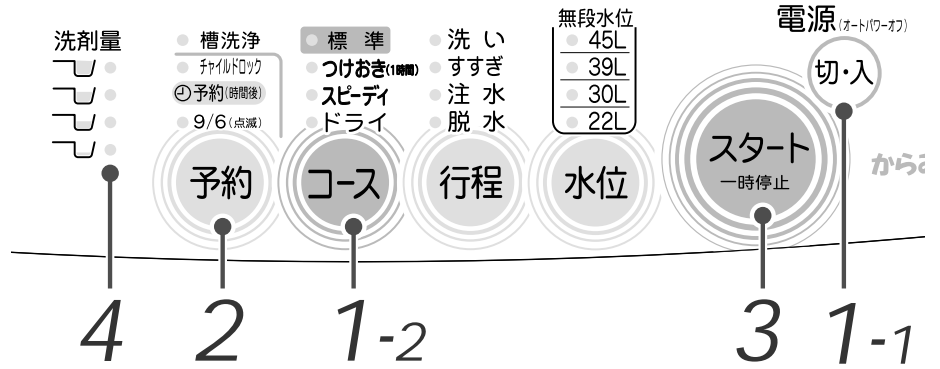
P16

5 ふたを閉めて スタート 一時停止 を押す

洗濯終了 **ブザーで洗濯の終了をお知らせ**

- 毛布洗いネットのファスナーを開いて洗濯物の中央を引っ張り、洗濯物を先に取り出します。

洗濯終了時間の予約

予約ボタンで洗濯終了までの時間が予約できます。

■予約内容の確認

- (予約)を押す。
  押している時、予約内容が表示されます。

※ 予約時間と実際の終了時間は、給水・排水の状態などの条件などにより多少異なります。

■予約の取り消しと変更

- 電源を切ります。変更は電源を入れ直し、最初からやり直してください。

■柔軟仕上剤を使用するとき

- 洗剤量の表示を目安に柔軟仕上剤注入口に入れてください。

P20
P21

お願い

- 粉石けん、一般合成洗剤（水30Lに40gのもの）は使用しないでください。溶けにくいため固まることがあります。
  下記の場合、洗剤が残る原因になります。
  - ・洗剤が湿っている
  - ・洗濯物の中に直接入れたり、洗濯物がぬれている

1 電源を入れたら洗濯物を入れコースを選ぶ

- 運転内容を変更することができます。 P16
  「ドライ」「槽洗浄」コースは予約できません。

2 (予約)を押して洗濯終了までの時間を選ぶ

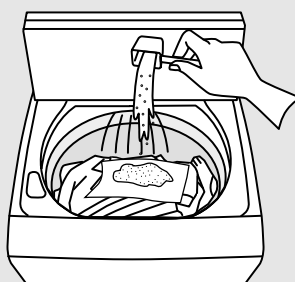
- 9時間後（ランプ点灯）と6時間後（ランプ点滅）が選べます。

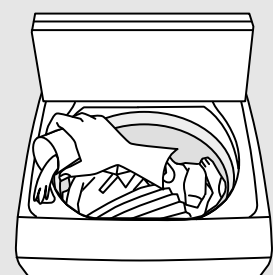
3 (スタート 一時停止)を押す

- 水栓が開いているか確認してください。
- 給水前にパルセータ（回転板）が回転して洗濯量をはかり、それに応じて洗剤量（目安）を約30秒間表示します。
  その後予約時間を表示しますが、ふたを開けると予約内容を表示します。

4 表示を目安に洗剤を入れ、ふたを閉める

粉末合成洗剤

洗濯物の上にハンカチを広げ、その上に洗剤をこぼれないようにのせます。

液体洗剤

水で2倍にうすめて、液体漂白剤注水口へ入れます。

P21

知っていると便利

■洗濯コースについて

コース	水　位	洗い(約)	す　す　ぎ	脱水(約)	所要時間(約)
標　準	22L〜45Lを自動設定(無段階)	9〜13分	ためすすぎ　2回	6〜7分	40〜45分
注水すすぎ選択時			ためすすぎ　2回 注水すすぎ　1回		45〜50分
つけおき	22L〜45Lを自動設定(無段階)	69〜73分 (つけおき60分)	ためすすぎ　2回 注水すすぎ　1回	6〜7分	105〜110分
注水すすぎ解除時			ためすすぎ　2回		100〜105分
スピーディ	22L〜45Lを自動設定(無段階)	2〜6分	注水すすぎ　1回 45L水位は ためすすぎ　2回	4〜6分	15〜30分
ドライ	39L 30L切換可	6分	ためすすぎ　2回	2分	25〜30分
槽洗浄	表示なし 45Lより 多くなります	給水・回転　5分 つけおき　20分	注水すすぎ　1回	1分	45分

● 所要時間は給水時間（毎分15Lで計算）と排水時間を含んでいます。洗濯物の質や量、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態により実際の所要時間は異なります。

■洗濯用剤量の目安

洗濯量の目安	洗剤量表示	手動設定水量	合　成　洗　剤			粉石けん	柔　軟　仕　上　剤	
			粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤	粉末洗剤		
			20g／水30L	20mL／水30L	40mL／水30L	40g／水30L	20mL／水30L	6.6mL／水30L
4.2kg 3		45L	約30g	約30mL	約60mL	約60g	約30mL	約10mL
2		39L	約26g	約26mL	約49mL	約49g	約26mL	約　8mL
1		30L	約20g	約20mL	約43mL	約43g	約20mL	約　7mL
		22L	約15g	約15mL	約29mL	約29g	約15mL	約　5mL

● 粉末洗剤には合成洗剤と粉石けんがあります。粉石けんとは天然油脂よりつくられた洗剤です。洗剤の表示を見て確認してください。
● 洗剤は入れすぎないでください。入れすぎると泡がたちすぎたり、すすぎが不十分になります。
● 洗濯物の種類により、水位が異なることがあります。

■粉石けんを使うとき ＊粉石けんを使用するときは、あらかじめ溶かしてから使用してください。

粉石けんの溶かしかた

●30℃前後のぬるま湯約5Lを別の容器（バケツなど）に用意し十分かき回しながら（水が少ないと固まることがあります)、粉石けんを少しずつ入れます。

●粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないよう十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

● 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので「注水すすぎの設定」をおすすめします。よくすすがないと、黄ばみや石けんの臭いがつく原因となります。P16
● 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりすると、石けんカスが洗濯・脱水槽の内側に付着します。この石けんカスは洗濯中に浮きあがると洗濯物を汚すことがあります。1ヶ月に1度、洗濯・脱水槽を掃除してください。P25

■液体洗剤・漂白剤を使うとき

使用量および使用方法は、液体洗剤、漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

●液体洗剤・液体漂白剤

液体洗剤・液体漂白剤は、給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約の時は「液体漂白剤注入口」へ入れてください。P5

●粉末漂白剤

給水時の水に少しずつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。予約時は粉末合成洗剤と同じように入れてください。P19

●塩素系漂白剤

● 塩素系漂白剤を使用するときは、使用量の3倍の水に薄めてから給水時の水に少しづつ溶かしながら洗濯・脱水槽に入れます。
● **直接洗濯・脱水槽に入れたり、洗濯物にかけないでください。変色、布傷み、破れの原因になります。**

お願い

●操作パネル部にこぼさないようにしてください。こぼしたときは、すぐにふきとってください。

■柔軟仕上剤を使うとき

使用量および使用方法は、柔軟仕上げ剤の説明書をよく読んで正しくご使用ください。

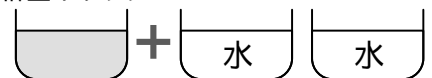
1 洗濯が始まる前に洗濯・脱水槽上部の柔軟仕上剤注入口へ1回分の柔軟仕上剤を入れます。

注入口が、奥に位置する場合は、（スタート 一時停止）を押して給水を止めてから洗濯・脱水槽を手前に傾けると、簡単に入れられます。

● 入れすぎると流れ出して洗濯物に直接かかり、変色することがあります。

2 P10～19 ページに従って洗濯します。

● 柔軟仕上剤注入口に入った柔軟仕上剤は脱水時の遠心力で、3つに仕切られたケース内を移動し、最終すすぎで自動投入されます。
● 脱水運転中に一時停止やふたの開閉をすると柔軟仕上剤の投入時期がずれ、仕上効果が悪くなります。
● すすぎを「注水すすぎ」にすると、仕上効果が悪くなります。
● 柔軟仕上剤を入れたまま長期間放置しないでください。固まることがあります。
● 濃縮タイプは3倍に薄めてから入れてください。

知っていると便利

チャイルドロックについて お子様がいらっしゃるご家庭に

⚠警告	幼児に槽をのぞかせない 洗濯機の近くに台などを置かないでください。 洗濯・脱水槽の中に落ちてけがをしたりおぼれることがあります。	禁 止

チャイルドロックは、幼児が誤って洗濯・脱水槽に落下した場合のことを考え、異常を音で報知すると共に運転を停止し、排水する機能です。

●チャイルドロックの報知ブザーが鳴った時は、ふたを開けて中を確認してください。

●チャイルドロックの動作について

- チャイルドロックが設定されている状態で運転中にふたを開けると、ブザーが鳴り、運転が止まります。その状態が約5秒続くと異常と判断し、洗濯液を排水します。ブザーは5秒以内にふたを閉めるか、電源を切るか、チャイルドロックを解除するまで鳴り続けます。
- ふたを開けたままスタートすると、少しの間は給水しますが、一定量水がたまるとブザーが鳴り、5秒過ぎると異常と判断し、洗濯液を排水します。

■チャイルドロックの設定

を押し、洗濯機が運転し始めてから次の操作を行ってください。

を押しながら

を押す

ピピピッとブザーが鳴り、チャイルドロック表示が点灯します。

＊1度設定すると記憶されます。毎回設定する必要はありません。

■チャイルドロックの取り消し

予約 を押しながら スタート（一時停止） を押す

ピーピピッとブザーが鳴りチャイルドロック表示が消灯します。

＊運転中でも取り消しできます。

■チャイルドロック中に衣類や洗剤を追加するとき

ふたを開け、ブザーが鳴ったまま衣類や洗剤をすばやく投入して、ふたを閉める（ふたを開けたままにすると約5秒後に排水を開始します）

- 5秒過ぎてからふたを閉めても運転しません。チャイルドロックを取り消すか、電源を切り、再度設定し直してください。

ブザー音が気になる場合はチャイルドロックを取り消し後、ふたを開けて衣類、洗剤を投入し、ふたを閉じてチャイルドロックを設定し直す

- チャイルドロックの設定を忘れずに行ってください。

ふろの残り湯を使うとき

1 洗濯物を入れ、電源を入れ、(スタート 一時停止)を押します。

2 給水が始まったら(スタート 一時停止)を押し、表示を目安に洗剤を入れます。

3 ふろ水給水ポンプやバケツなどでふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れる。

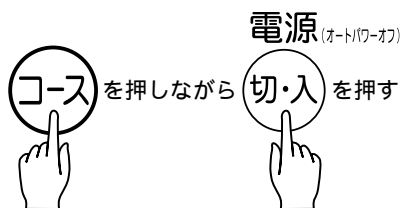
4 (スタート 一時停止)を押し、ふたを閉める。

- 設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。
- すすぎは水栓からの水で自動的に行います。

お願い

■入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用

- 水温は40°C以下で使用してください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分により洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色が移る恐れがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の取扱説明書をよくお読みください。

終了ブザー音を消すとき

- (コース)を押しながら電源を入れます。
  ブザーがピピピッと鳴り、設定されます。
- 終了ブザーが鳴るようにするには、同様の操作を再び行ってください。
  ブザーがピーピピッと鳴ります。

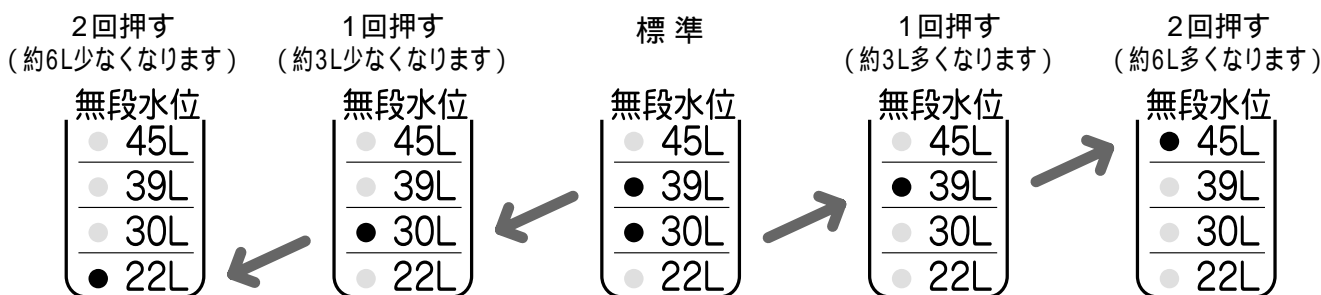
※ **1度設定すると記憶しています。**

自動設定の水位を調節するには

洗濯量に合わせて水位は自動的に設定されますが、その水位が低いまたは高いと感じる場合は次の方法で調節できます。

- **一度設定すると記憶しています。**

(水位)を押しながら電源を押す

- ピピピッとブザーが鳴り、水位ランプが点灯します。

電源を切る(設定完了)

お手入れ

⚠ 警告

改造はしない
修理技術者以外の人は分解したり修理しない

火災・感電・けがの原因になります。
修理は、お買いあげの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜く

感電やけがをすることがあります。

プラグを抜く

本体各部に直接水をかけない

感電・ショートすることがあります。

水かけ禁止

⚠ 注意

電源プラグを抜くときはコードを引っ張らない

電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火する恐れがあります。

引っ張り禁止

運転中の洗濯機の下に手などを入れない

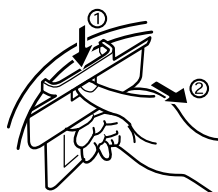
回転部がありけがをする恐れがあります。

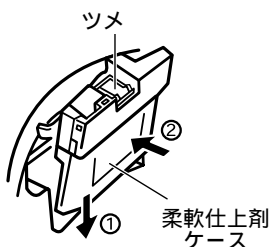
手などを入れない

柔軟仕上剤ケースは

10回に１回程度、取りはずして洗ってください。

■はずしかた

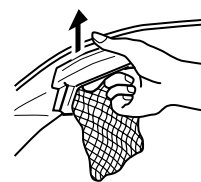
1 ツメを押さえながら
2 手前に引きます。

■取り付けかた

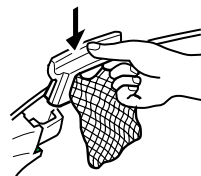
1 底部を取り付けます。
2 ツメがパチンというまで洗濯・脱水槽に押しつけます。

糸くず取りネットは

お洗濯のつど、きれいにしてください。
糸くずがたまったまま使用しますと、ネットが破れやすくなり、また糸くずが取れにくくなります。

- 糸くず取りネットは消耗品です。ネットが破れたときは販売店でお買い求めください。P5

■はずしかた

ネットを取りはずします。
上へ引き上げにくい場所にネットがあるときは、洗濯・脱水槽を手前に寄せてからはずしてください。

■取り付けかた

上下方向を確認して、確実に取り付けます。

本体やパネルの汚れは

柔らかい布でふきとってください。
汚れがひどいときは、台所用洗剤をしみこませた布でふいてください。

- 台所用洗剤以外の化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。
  変色や傷、破損の原因になります。

洗濯・脱水槽を掃除したいとき

凍結の恐れがあるときは

洗濯・脱水槽・排水ホース・給水ホースの水を十分に抜いてください。

■もし凍結してしまったら

給水ホース、柔軟仕上剤ケースの場合

40℃以下のお湯につけます。

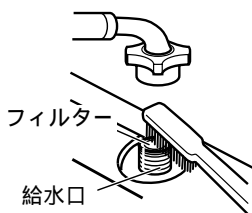
- 凍結したホースを無理に曲げないでください。
  破損する恐れがあります。
- 柔軟仕上剤ケースはよく水をきってからご使用ください。

本体の場合

洗濯・脱水槽にお湯（40℃以下）をパルセーター（回転板）が全部つかるまで入れ、30分程度放置し、パルセーターが手で回ることを確かめてください。

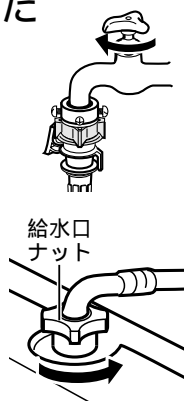
給水時、水の出が悪くなったとき

給水口にゴミなどがつまっていることがあります。給水ホースをはずし、フィルターを歯ブラシなどで掃除してください。

- フィルターがはずれないように注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、次の手順で水抜きを行ってください。

■給水ホースのはずしかた

1 水栓を閉じます。

2 電源を入れ（スタート 一時停止）を押します。

3 （水位）を押し、数秒後に洗濯機本体側のナットをゆるめてはずします。

槽洗浄コース

汚れや水質により洗濯・脱水槽に汚れが付着し、においや排水不具合の原因になることがあります。また、付着した汚れが洗濯中にはがれ洗濯物を汚すことがあります。下記の場合などは、1ヶ月に1回程度槽洗浄を行ってください。また「のりづけを行った」場合は洗濯・脱水槽に付着したのりを落とすために槽洗浄を行ってください。

- 粉石けんを使用している。
- 洗剤を洗剤量表示より多めに入れている。

> - 連続して槽洗浄を行わないでください。
> - 洗濯・脱水槽の汚れがひどい場合は別売の洗濯機専用の洗濯槽クリーナー塩素系（部品コード90004003）をご使用ください。使用方法は洗濯槽クリーナーの説明書に従ってください。

■槽洗浄の行程

行程	時間
給水・回転	約5分
つけおき	約20分
洗い	約3分
排水・脱水	約4分
給水・回転	約5分
すすぎ	約3分
排水・脱水	約1分

1 **電源を入れる**

2 **（コース）を押して「槽洗浄」を選ぶ**

3 **（スタート 一時停止）を押す**
- 行程表示はされません。コースランプが点滅します。

4 **パルセーター（回転板）が回り始めたら塩素系漂白剤を約300mL入れる**
- 衣類は入れないでください。

5 **ふたを閉める**
- ふたを開けたまま運転すると脱水やすすぎの前で運転が止まります。

槽洗浄終了 ● ブザーで終了をお知らせ。

据え付け

正しく据え付けしないと振動や騒音が大きくなったり、途中で止まる原因になります。必ず水平に据え付けてください。

据え付け場所

⚠ 警告

浴室や風雨にさらされる場所には設置しない

感電や漏電による火災の原因となります。

水場での使用禁止

⚠ 注意

洗濯の前に蛇口を開いて、給水ホースの接続部分の緩みや水もれのないことを確認する

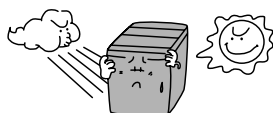
ねじやホース接続部などの緩みがあると、水もれして思わぬ被害を招くことがあります。

水もれ確認

しっかりした水平な床に据え付けます。

ブロックや角材・レンガの上など不安定な所には据え付けないでください。振動や騒音が大きくなります。
防水パンをご使用ください。

直射日光のあたる場所はさけます。

プラスチック部品の色や形が変わることがあります。

冬期凍結するおそれがある場所はさけます。

本体は背面や左右の壁から５cm以上離します。

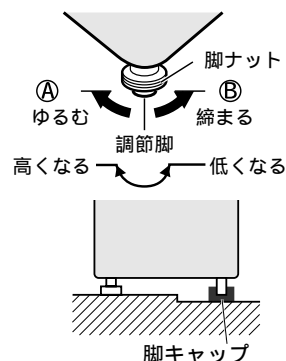
異常な振動や音を防ぐためです。

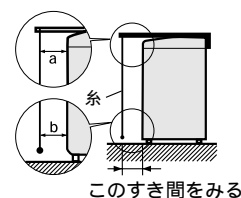
据え付けかた

本体を水平に据え付けるために調節脚（前側1脚）を調節します。

■調節脚の使いかた

脚ナットを、矢印方向 Ⓐ に回してゆるめ、調節脚を回してがたつきを調節します。
調節が終わったら、脚ナットを矢印方向 Ⓑ に回して十分に締め付けて固定します。

● 凸凹のため調節脚で調節できないときは別売の脚キャップ（部品コード42006196）を使用して水平にしてください。

■確認のしかた

おもりをつけた糸を下げます。
ａとｂの差を１cm 以下にします。

アース線の取り付け

⚠ 警告

アース線が取り付けられているか確認する

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。アース線の取り付けは、電気工事店または販売店に相談してください。

アース線の接続を確認する

感電事故防止のためにアース線を取り付けてください。
アース線を取り付けるときは電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
次のようなところにはアース線を接続しないでください。（法令等で定められています。）

- ガス管……爆発や引火の危険があります。
- 電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
- 水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

■アース端子付コンセントを使うときは

アース線の先端をアース端子に確実に接続してください。

■アース端子がないときは

販売店・電気工事店にご依頼ください。
法令により、電気工事士によるＤ種接地工事が必要です（費用は有料です）。

給水ホースの取り付け

取り付けを確実にしないと水もれの原因になります。ワンタッチ給水栓ジョイントがすでに水栓に取り付けられている場合は、必ず別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6）に交換してください。
交換しないと給水ホースが外れて思わぬ被害を招くことがあります。

※ 給湯設備には取り付けないでください。
※ 取り付けが確実にできなかったり、水もれが発生する場合は、お買いあげの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。 P32

■水栓の形状の確認

横水栓が適しています。

- 自在水栓、万能ホーム水栓は水もれの原因になるため必ず、別売の「給水栓ジョイント」（CB-J6）を使用してください。
- 水栓が合わない場合は、お買いあげの販売店にご相談ください。
- 洗濯機専用水栓の設置には、別売の「分岐水栓」（JB-11）の利用をおすすめします。

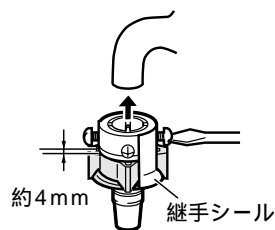
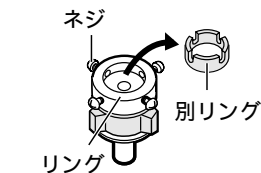
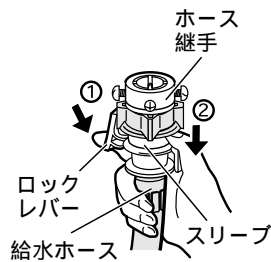
- 水栓は洗濯終了後、必ず閉じてください。

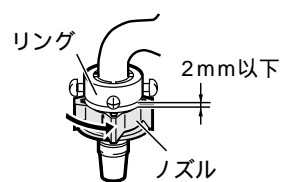
■ホース継手の取り付け

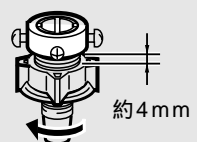
1 給水ホースのロックレバーを押し①、そのままの状態でスリーブを引き下げて②、ホース継手からはずします。

2 水栓の直径を確認します。
蛇口が大きいときはネジをゆるめて別リングをはずします。

3 ホース継手の4本のネジをゆるめ、水栓蛇口に押しあてます。

4 ネジ4本を均等に締め付けます。
このときノズルとリングのすき間が約4mmであることを確認します。
壁側になるネジ1本を前もって調整しておくと取り付けやすくなります。

5 継手シールをはがし、ノズルを矢印方向へ回して、しっかり締め付けます。

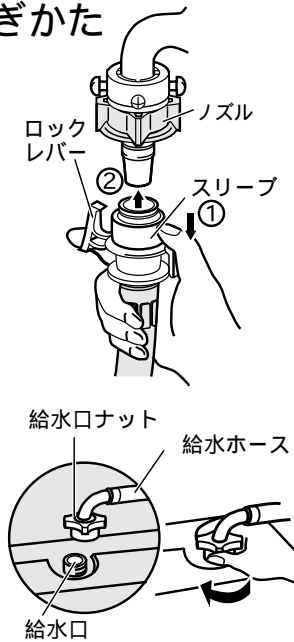
6 ノズルとリングのすき間が2mm以下になっているかを確認します。

- ノズルとリングのすき間が広いと水もれの恐れがあります。
- 使用中水もれした場合は、さらに締め付けてください。
- 引っ越しなどで再び継手を取り付ける場合は、ノズルとリングのすき間が約4mmになるように、ノズルをゆるめてから、上記内容に従って取り付けてください。
水もれを防ぐためです。
- ネジやノズルをさらに締め付けたり、付け直しても不具合なときは、ホース継手を取り換えてください。

（つづく）

■給水ホースのつなぎかた

1 スリーブを引き下げたまま給水ホースを差し込みます。

2 スリーブを離し“パチン”と音がするまで押し上げます。

3 ロックレバーがノズルに掛かっていることと、ホースを下に引いても抜けないことを確認します。

4 給水ホースの先についている給水口ナットを洗濯機本体の給水口にしっかり締め付けます。

5 水栓を開き、水もれがないか確認する。

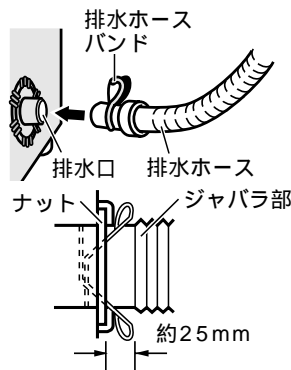
お願い

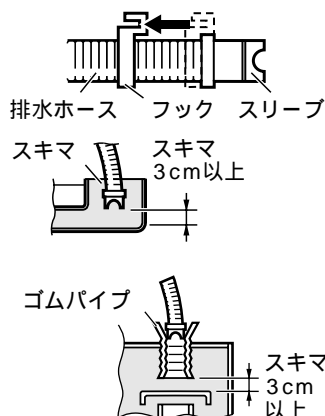
- ●水もれするときは、お買いあげの販売店または、東芝家電修理お客様ご相談センターにご相談ください。
- ●一度水を通してからホースをはずすときは水が飛び散りますので、P25 を参照してください。
- ●給水ホースの延長には別売の「給水延長ホース」をご使用ください。
  （長さ0.5m、部品コード42040662）
  （長さ　1m、部品コード42040663）
  （長さ　2m、部品コード42040664）
  （長さ　5m、部品コード42040665） P5

排水ホースの取り付け

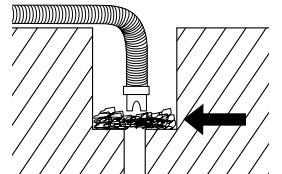
排水ホースの処理が正しくないと、排水に時間がかかったり、途中で止まったり、水もれの原因になります。
排水口の位置と排水口にゴミがたまっていないか確認して下さい。

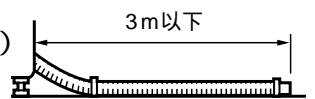
- ● 排水ホースは洗濯機の排水口にいっぱいまで差し込み、付属の排水ホースバンドでしっかり止めます。
  ナットと排水ホースのジャバラ部とのスキマが約25mmになっているか確認します。
- ※ 取り付けが不十分な場合は水もれの原因になります。

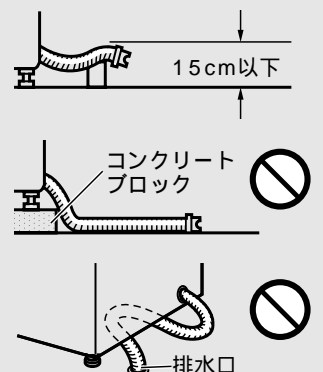
- ● 排水ホース先端のスリーブは、ホースの先にスキマをもたせるものです。はずさずにご使用ください。

■ご家庭の排水口について

- ● 排水ホースを排水口に差し込むときは、フックをずらします。
- ● ホースの先にスキマをもたせます。
  ホースを途中で切るときは、段部を切って先端にスリーブを差し込んでください。
- ● 防水パンの場合、ゴムパイプの先にスキマをもたせてください。

■排水口が洗濯機の下にあるとき

そのまま使用するとホースに穴があき、水もれします。必ず別売の「真下排水パイプ」（THP-2 長さ0.2m、THP-3 長さ0.4m）をご使用ください。

- ● ごみがたまっていると水があふれます。ごみを取り除いてください。

■排水ホースの延長

別売の「排水延長ホース」（部品コード42040679）をご使用ください。
平たんな場所で3mまで延長することができます。
ホースは水が流れやすいようにしてください。

お願い

- ●敷居や排水ホースが高いと排水できないことがあります。
- ●ホースのこすれに注意してください。また、ホースを洗濯機の下に入れないでください。ホースに穴があく恐れがあります。

排水ホースの付け換え

排水ホース接続口は洗濯機の右側にありますが、排水弁部から内部ホースをはずさずに付け換えることができます。

1 裏ぶたをはずし、内部ホース固定用ストッパーを指でつかんで上に引き上げ、外箱からはずします。

2 排水ホース接続口のナットを左に回してはずします。

3 内部ホースを洗濯機内側より引っ張り、はずします。

4 左側のホース穴キャップを内側から2ケ所の凸部をつまんではずし、洗濯機内側から内部ホースの2つの突起を接続部分の切り込みにそれぞれ合わせてはめ込みます。上下で切り込みの幅が異なります（上側幅7mm,下側幅10mm）。上下を間違えないように取り付けてください。

凸部

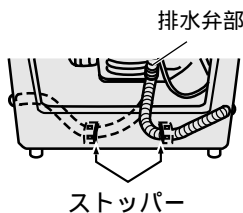
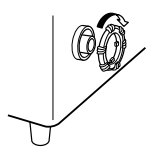
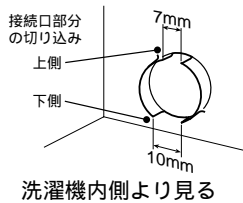
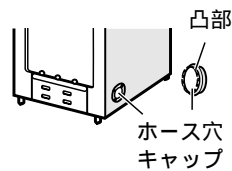
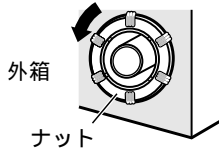
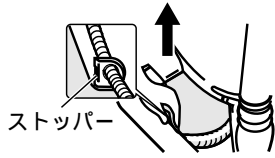
ホース穴キャップ

〈洗濯機内側より見る〉

5 外側からナットをはめて、右へ回して固定します。

6 ストッパーをホースにはめたまま、ストッパーの突起部を180°回転させて、外箱左側の角穴に差し込んで下に押し内部ホースを固定します。

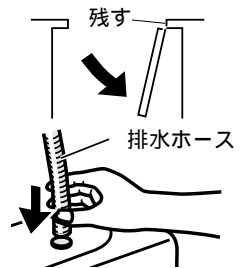
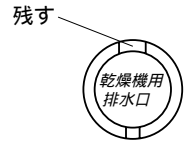
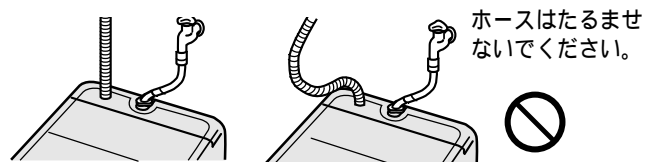
7 裏ぶたを取り付け、右側のホース穴にホース穴キャップをはめます。

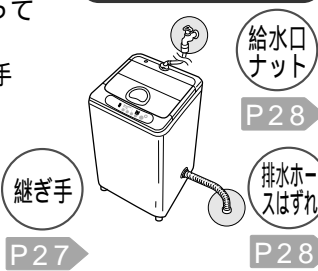
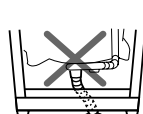
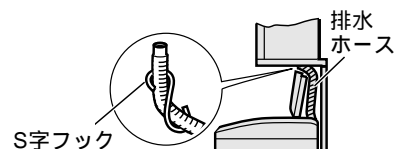
8 付け換え後は必ず試運転を行い、水もれや異常音が発生しないか確認してください。

乾燥機とセットで使うとき

乾燥機の取扱説明書に従って据え付けてください。凍結したり、ホースがつぶれていると排水できませんので、乾燥機のご使用前に確認してください。

■除湿乾燥機の排水ホースを接続する場合

1 乾燥機用排水口をつなぎ部の1箇所を残して他を1箇所カットし、内側へ落とし込みます。

2 除湿乾燥機の排水ホースを3山以上回しながら押し込みます。差し込みが不十分だと乾燥機の水蒸気が結露することがあります。

お願い ●ホースが長すぎる場合は適切な長さに切ってください。

●直付け式のドライヤースタンドを使用するときは必ず付属の鎖を取付けて転倒防止をしてください。

●床置きのドライヤースタンドをご使用のときは補強板を必ず後側に取り付け直してください。

●乾燥機の排水ホースが洗濯機のふたにあたるときは、別売のＳ字フック(部品コード42018326）を排水ホース先端にセットしてから乾燥機の排水口に入れます(一部の乾燥機には付属されています)。

お困りのときは

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けている場合があります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

⚠警告	**改造はしない　修理技術者以外の人は分解したり修理しない** 火災、感電、けがの原因になります。 修理は、お買いあげの販売店または、東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。

分解禁止

こんなときは	調べるところ
運転しない	●停電していませんか。 ●ご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●電源「入」を押しましたか。 ●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●予約中ではありませんか。
水もれ	●水栓の形状は適していますか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締付がゆるんでいませんか。 ●給水口にゴミがつまっていませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使用していませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。 点検してください。 給水口ナット P28 継ぎ手 P27 排水ホースはずれ P28
異常音が出る振動が大きい	●洗濯機が傾いていたりガタついていませんか。 据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ●排水ホースは正しく処理されていますか。 長すぎる場合は段部を切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。 ●排水ホースを真下排水パイプを使用せずに、直接排水口に入れてませんか。 ●マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当っていませんか。 脱水の振動で音が大きくなります。

※点検しても直らない場合は、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センターにご相談ください。P32

エラー表示一覧

コース部と行程部の交互の点滅とブザーでお
水位または洗剤量の点灯に合わせて処置して

こんなときは	調べるところ
無段水位 ○45L ○39L ○30L ●22L	排水ホースに次のような異常はありませんか。 ●排水ホースは正しく取り付けてありますか。 ●排水ホースがつぶれていませんか。 ●排水ホースを倒してありますか。 ●凍結していませんか。 ●排水ホース先端が水につかっていませんか。 ●排水ホースに砂やどろ、糸くずなどが詰まっていませんか。
無段水位 ○45L ○39L ●30L ●22L	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか。
無段水位 ○45L ●39L ○30L ○22L	
無段水位 ○45L ●39L ○30L ●22L	●水道栓が閉じていませんか。 ●水道が凍結したり断水していませんか。 ●給水口の網にごみがたまっていませんか。
無段水位 ○45L ○39L ●30L ○22L	●ふたが開いていませんか。
洗剤量 ○ ● ○ ○	●洗剤量表示ランプのどれかが点灯。

※上記以外の表示や点検しても直らない場合は、
てください。

仕　様

形　　名	AW-422S		
種　　類	全自動電気洗濯機	標準洗濯容量	4.2kg
電　　源	100V，50Hz／60Hz共用	標準水量	45L
消費電力	275W(50Hz)／330W(60Hz)	標準使用水量	125L
製品質量	26kg	水道水圧	0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm²）
外形寸法	幅563mm×奥行535mm×高さ920mm	洗濯方式	うず巻式

…知らせします。
…ください。

処置方法
点検後ふたを一回開閉し、(スタート一時停止)を押してください。
洗濯物の片寄り、洗濯機のガタつきを直したあとふたを閉めてください。
ふたを一回開閉したのち、(スタート一時停止)を押してください。
ふたを閉めてください。
電源プラグを抜き、修理を依頼してください。P32

電源プラグを抜いて修理を依頼し

こんなときは故障ではありません

行程	状態	理由
運転前	初めて使用するとき **排水ホースから水がでる**	●工場の性能テスト時の残水です。
洗い	給水前・給水中に **パルセーターが回る**	●給水前→洗濯物量の検知をしています。 ●洗い給水中→効率よく洗剤を溶かしています。
	洗濯途中で給水する	●洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ●すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	ブザーが鳴り、洗濯液が排水された	●チャイルドロックが設定されていて、ふたを開けたまま運転したためです。P22
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	●水量は洗濯物の重量で決まります。化繊などが多いと軽く、ぬれたものが入っていると重いとセンサーが判断します。合っていない場合は洗濯物の量に合わせ水位を調節してください。いつも少なくあるいは多いと感じる場合は、自動設定を微調整することが出来ます。P23
すすぎ	**すすぎからスタートすると水が入ってこない**	●洗濯・脱水槽内に水がないときは衣類に含まれている水や洗剤分を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。（洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります。）
脱水	脱水したのに **よくしぼれていない**	●全自動洗は二槽式洗濯機よりやや脱水が弱くなります。タオルケットの厚手の部分など脱水ムラになることがあります。
	脱水運転が始まらない	●脱水中にふたをあけたり、一時停止してから再スタートさせたときは、排水弁が開くまで脱水運転が始まりません。また、停止後すぐにスタートさせるときは、安全のため少し休止時間があります。
	脱水の途中で 突然給水したりすすぎになる **洗濯時間が長くなる**	●洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。給水・撹拌運転を行い、衣類の片寄りをほぐしたあともう一度脱水します。また、粉石けん使用時等で排水経路が汚れたときも同様の症状になります。 ※上記修正を2回繰り返しても直らない場合はエラー表示しブザーが鳴ります。
	脱水中にふたを開けるとブザーが鳴る	●安全のため、洗濯・脱水槽が止まるまでブザーが鳴り続けます。
	脱水時、モーター音がする	●間欠運転の繰り返しで、音が発生しますが故障ではありません。
その他	**操作パネル部分が熱を持つ**	●電子部品の放熱作用によるものです。
	鉄さびを多く含んだ水が出る	●断水した後は、水がきれいになるのを待ってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると洗濯物が黄ばむ場合があります。白い洗濯物に鉄さびが付着したときは、市販の還元漂白剤（ハイドロハイターなど）をお使いください。色柄の場合は使用できません。
	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	●テレビやラジオから3m以上離してください。
	照明がちらつく	●「洗い」「すすぎ」のときに照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきはインバーター蛍光灯にすると多少改善されます。
	排水中ゴボゴボと音がする	●水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	オートパワーオフしない	●エラー表示などがでていませんか。表示を確認してください。P30
	洗剤が衣類や糸くずフィルターに残る	●水温が低い（10℃以下）と洗剤が溶けにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚く堅いものは洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。洗剤残りが気になる場合は、注水すすぎの設定で運転したり、ふろの残り湯を利用するなどしてください。P16

保証とアフターサービス（必ずお読みください）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点はお買い上げの販売店にご相談ください。

ご転居あるいはご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-41**

新製品などの商品選び、お取り扱い・お手入れなどのご相談

東芝家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-86**

携帯電話・ＰＨＳからのご利用は **03-3426-1048**
FAX **03-3425-2101**（365日・8：00～20：00受付）

電話受付：365日・24時間受付　※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書（別添）

- この東芝全自動電気洗濯機には、保証書を別途添付しております。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げいただいてから1年間です。詳しくは保証書をご覧ください。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは　出張修理

30～31ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定にしたがって、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しては保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料で構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復させるための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

■ご連絡いただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
形名	AW-422S
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入されておくと便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検

★ 長年ご使用の洗濯機の点検を！

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水もれする。（ホース、水槽、ホース継手）
- こげくさい臭いがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据付が傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

株式会社**東芝**　家電機器社

〒105-8001　東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）

6148026101